

# 合格アンケート

## ●受講時期

4月くらいから2月いっぱいまで

## ●受講前の状況

私は通信単価制の高校に通っていたので高校生の勉強は全くしていませんでした。なので今回全くはじめてやる勉強は"ガリ"で、受講前は分数の計算も危ない感じでした。勉強癖もなくKDG予備校に入る前は大手予備校に通っていましたが、頭では理解出来ても実際の問題は解けなかったり(分かるような易い問題しか教えない)、科目によってはレベルの高い学校から低い学校まで対象に授業を行う為覚えることが多く授業についていけなかったりしました。KDG予備校では本当に必要なことはしっかりと射てるので、すごいと思います！いくらレベル別に分けて授業を行っているという予備校でも、自分の目標校に絞った個別指導には叶わないと思います。KDG予備校に出会えたことで私の人生が変わったし、救われたと思います。感謝しても足りないくらい本当に感謝しています。心からオススメできる予備校です。

## ●自分なりの学習方法

私は家にいると、なまけてしまうのでいつもカフェで勉強するようにしていました。勉強しやすいお気に入りのカフェを見つけるのがポイントです。そして仕事をしていたので毎朝5時半に起床、8時から仕事が始まり終わるのは5時、かつ勉強できる時間というのは7時から23時、就寝は1時でした。元来でもエッセイ系統の本は必ず神びるなど実感しました。とても大変でしたが頑張りなさいといけないうんざりな良かたなと思います。数学は自分の好きな音楽を聞きながら問題を解くことで、勉強も苦痛に感じなくなりました。英単語は通勤中の電車で乗っている時間等を利用して「毎日」見ると自然に暗記出来るようになります。英文法はとにかくして3回くり返す。熟語や慣用表現はやはり暗記。現代文は必ず「解き方」があると思うので。いろいろな問題に勉強をつけて頭の中で理解できることがポイントかと思いました。小論文は最初自分に書ける自信が全くなかったのですが、がむしゅらに、あるいは何かで見た文章をそのままだでもとにかく書くことで次第に書けるようになったと思います。小論文の課題は面接で聞かれることにもリンクしていると思うので自己像を作りあげておくことが大切だと思いました。また私はカフェで勉強するためにポータブルDVDプレーヤーを購入しました。

●伸びたと実感した瞬間

問題が解けたとき。  
自信が来たとき。

●指導のどんなところが良かったか

先生が自分の力量を配換しながら授業を合わせてくれるところ。また、とても一生懸命に熱バに教えてくれるので自然と"頑張らない"と思えました。  
メールでサポートしてくれたり等、自分には先生がついていてという安心感もすごくありました。小論文の添削や願書作成時のサポートにはバカ分感謝しています。そして、個別指導のため、授業の日までに宿題は全部終わらせないとという気持ちも働かなくなり、根っからのぐうたらな私に浪い意味で"やらなきゃいけない"と動かしにくるので自分にヒッたりでした。  
最初は週に1回しか授業がやらなかったが、授業では分からないところをみっちり教えてくれ、それ以外の日は問題演習に時間をつぎやるし、DVDでの講義なのでとても分かりやすいです。授業時間も2時間半という時間か"余裕"があったです。個人的な悩みや相談にのってくれたことも精神面で"す"と支えられました。

●モチベーションが下がったときの克服法

同じ看護師を目指す仲間を作って、お互いに励まし合いモチベーションを上げていました。  
合格するためには100点をとらないといけないと思っ込んでいたのが"自然とやる気を引き起こしてくれた"と思います。  
また、授業終了後のモチベーションは上がるのですが、日を遡ると"たんだん"モチベーションが下がり、またモチベーションをとりもどすという週1回のリズムが良かったです。

余計なこともたくさん書いてしまいましたが  
本当に感謝しています。ありがとうございました!!